

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2371100716
事業所名	グループホームフレンズハウス七番町

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 町内会に加入し、回覧板などで地域情報を得て、防災訓練や祭りに参加したり「こども110番の家」の登録をして交通立哨を行っている。散歩時の挨拶やフレンズ通信の配布などで、親近感を深めながら交流に努めている。中学生のボランティアを受け入れたり、認知症講座の講師を行い認知症についての周知啓発に努めている。町内会長に協力をし、町内会独自の防災マップが作製され掲示をしている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 家族や入居者代表、町内会長、包括支援センター職員の参加を得て2か月に1度開催されている。事業所の運営や近況報告、地域の行事などの情報や意見交換が活発に行われている。意見や要望などは職員で検討し、サービスの向上に繋げるように努めている。議事録は事業所入口に置かれ誰でも閲覧できるようにしている。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 更新手続き代行の折に、行政担当者と情報交換をしたり、入所事例などで指導や助言を得て協力関係を深めるようにしている。区役所の保護係担当者と状況確認報告や来訪を受け、意思疎通を図っている。事業者連絡会の研修に積極的に参加したり、認知症講座の講師の依頼も受けている。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 入居者からは日常の暮らしの中で把握して個人記録に記載し、ミーティングで検討をしている。家族からは面会や行事時などで意見や提案を聞き運営に反映させている。行事報告やフレンズ通信で家族に情報を提供し、安心感を得ている。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		◎

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	忍 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×	○	○	○	○	○	◎	○	◎		